

平成 26 (2014) 年度 文教大学 大学院教育
 学研究科 学校教育専攻 修士課程
 第七期生 修士論文発表会

日 時 : 2015 年 2 月 20 日 (金) 13:00~16:50

会 場 : 12 号館 1 階 12103 教室

13:00~13:10		研究科長挨拶		
1	13:10 ~ 13:50	石川 貴裕	段落相互の関係の把握が文章理解に及ぼす効果	1 頁
2	13:50 ~ 14:30	篠田 亜美	子どもが生き生きとする生活科の教育理念・原理と授業の構想	3 頁
14:30~14:40		小休憩		
3	14:40 ~ 15:20	土橋 祐子	公立小学校における「総合的な学習の時間」の推進に関する考察 —教科横断的学習の重要性と関連させながら—	5 頁
4	15:20 ~ 16:00	藤乗 輝幸	戦後小学校国語教科書における伝記教材の検討 —田中正造の伝記教材を中心に—	7 頁
5	16:00 ~ 16:40	牧田 智揮	授業における教師のユーモアが生徒の学習意欲に与える影響に関する研究	9 頁
16:40~16:50		専攻長挨拶		



感想

今回、7期生の修士論文発表会を実施にあたって、主指導教員をはじめとした多くの方々から、温かく終始熱心なご指導をいただきましたことに心より感謝申し上げます。

前年の第2次修士論文中間報告会での反省を踏まえて今回の発表をさせていただきました。先生方から多くの貴重な助言やご意見をいただき、自己の研究に引き続き生かしていきたいと思います。修士論文の発表では、各々の研究課題を文献研究や授業分析を通して、それぞれの論題についての考察を発表しました。まだまだ課題は残るものでしたが、今後の児童・生徒への指導に当たって生かすとともに研究を深めていきたいと思います。

研究科長の嶋野先生から修士課程を修了することの重要性や責任、論文作成にあたって指導担当の先生方への感謝の想いについてお話しいたきました。

修士論文の作成、今回の発表でご助言いただいたことを今後に生かしてまいります。7期生の指導を担当いただいた先生方、並びにご参加いただいた皆様、授業を担当いただいた教育学研究科の諸先生方、改めて御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

文教大学大学院 教育学研究科
7期生一同
以上